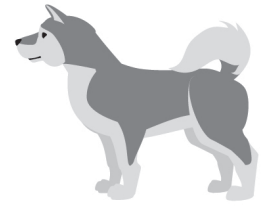




第27回中部小動物臨床研究発表会

原稿作成要領・投稿規定



- 会期 2018年10月14日(日)
- 会場 ローズコートホテル(名古屋市中区大須)

当発表会は臨床家による臨床家のための発表会であり、若手獣医師の育成を掲げています。よって、発表原稿について、下記の要領で作成していただきますようご案内いたします。

【投稿区分】

原稿の区分は以下の通りとなります。

- [1] 症例発表
記述の見出しは、「はじめに」、「症例」、「考察」、「参考文献」の順とします。「症例」は症例、各種検査所見、治療および経過、等に段落を分けて順序よく記載してください。
- [2] 研究報告(実験等)
「はじめに」、「材料および方法」、「成績」、「考察」、「参考文献」等を見出しとしてください。

【投稿規定】

投稿規定は以下の通りとなります。

簡潔明瞭を基本とし、一文は出来るだけ短文としてください。

また、なるべくわかりやすい文章で記述してください。

- [1] 原稿総文字数は2,000文字以上、3,800文字以内としてください(要約も含む)。
付図および写真一枚につき350文字として計算します。
ex) 写真2枚の場合： $3800 - (350 \times 2) = 3100$ 文字
- [2] 演題名、発表者名、共同研究者名、所属機関、住所、Keywordsは字数に含みません。
- [3] Keywordsは、発表の中で重要と思われる語句(動物種(必須)、診断名、検査方法、治療薬や治療方法などから2~5語句)の記載をしてください。
- [4] 表記について
 1. 算用数字を用いてください。
ex) 一例 → 1例
 2. ローマ字および数字は全て半角としてください。
 3. 半角の区切りは「,」、全角の区切りは「、」としてください。
 4. 当用漢字を用いてください。
ex) 才 → 歳 / 令 → 齡 / 鬱血性心不全 → うっ血性心不全 / 患畜 → 症例
 5. 病院内用語は使わないでください。
ex) プレ=プレドニゾロン
 6. 薬品名は、商品名ではなく薬剤名で記述してください。
ex) プリンペラン=メトクロプラミド
 7. 略語は慣例に則って記述してください。
ex) 僧帽弁閉鎖不全症(以下MR)
 8. 本文中に付図参照の箇所を指定してください。
付図説明は「図」と「表」のみとし、写真は「図」としてください。
本文 ex)・・・が認められた(図1)。
付図 ex) 図-1 → 図1 / 写真-2 → 図2 / Fig.1 → 図1 / Tab.2 → 表2

[5] SI 単位について

1. 項目名・単位の表記法の統一にご協力ください。
抄数値や単位に誤記がありますと、診療の参考とさせていただきます場合に、誤った内容が伝えられることにもなりかねませんので十分ご配慮ください。
2. 血液検査の記述は、「血球計算項目 (CBC)」と「血液化学検査項目 (Blood Chemistry)」を分けて記載してください。

CBC					
項目	単位	項目	単位	項目	単位
RBC	$\times 10^6/\mu l$	II		WBC	$/\mu l$
Hb	g/d l	Ret	%	Band-N	$/\mu l$
PCV	%	RPI		Seg-N	$/\mu l$
MCV	f l	Plat	$\times 10^6/\mu l$	Lym	$/\mu l$
MCHC	g/d l	Fibn	mg/d l	Mon	$/\mu l$
MCH	pg	NRBC	/100WBC	Eos	$/\mu l$

Blood Chemistry					
項目	単位	項目	単位	項目	単位
TPP	g/d l	BUN	mg/d l	NH ₃	$\mu g/d l$
Alb	g/d l	Cre	mg/d l	Fe	$\mu g/d l$
Glb	g/d l	UN/Cr		TIBC	$\mu g/d l$
A/G		Glu	mg/d l	Tf-sat	%
AST	U/ l	Tcho	mg/d l	LDH	U/ l
ALT	U/ l	TBil	mg/d l	LDH I	%
ALP	U/ l	TG	mg/d l	LDH II	%
GGT	U/ l	Ca	mg/d l	LDH III	%
CK	U/ l	Na	mmol/ l	LDH IV	%
Amy	U/ l	K	mmol/ l		
★配列は 1 例です。		Cl	mmol/ l		
		TBA	$\mu mol/ l$		

[6] 参考文献について

1. 英字著者名は、ファミリーネーム／ファーストネーム（頭文字のみ）／セカンドネーム（頭文字のみ）の形式でお書きください。

ex) John (ファースト) F (セカンド) Kennedy (ファミリーネーム) → Kennedy JF
Theresa Welch Fossum → Fossum TW
Gregory K. Ogilvie → Ogilvie GK

2. 筆頭著者の姓（ファミリーネーム）の頭文字のアルファベット順に、番号を付けて列記してください。著者は3名までとし、それ以降は和文では「他」、英文では「et al.」を加えてください。論文題名は省略いたします。
3. 引用文献については参考文献と分けず、参考文献の中に入ります。本文中に引用箇所を上付き文字にて指定してください。

・参考文献の記載について □：半角 or 半角スペース、□：全角 or 全角スペース

- 1) 安藤正彦 (1987) : 循環器病学第2版 (村田和彦、細田瑳一編)、284-286, 医学書院.
- 2) Caywood D (1996) : 小動物軟部外科手術法 (是枝哲世監訳)、JAHA.
- 3) Dean PW (1988) : 世界動物病院協会誌 (坂井友徳、松原哲舟監訳)、132-142, LLL セミナー.

* 半角は「,」の後に半角スペースを入れる。

- 4) Eyster GE (1993) : Textbook of Small Animal Surgery, 2nd ed (Slatter D ed), 893-918, WB Saunders Co.

* カッコの中が英数字の場合は「半角スペース+半角カッコ+半角コンマ+半角カッコ」「(〜)」とする。

- 5) 桑原正人 (1995) : フィルムラウンド 95 症例から学ぶ画像診断の実際、76-77, インターズー.
- 6) Ramling CA (1983) : 小動物外科臨床の実際 II (Bojrab MJ ed, 酒井保、加藤元監訳)、342-345, 興仁舎.
- 7) 武部正美 (1997) : 犬の診療最前線 (長谷川篤彦監修)、609-621, 文永堂.

* 和文の場合は全角カッコで統一。スペースは不要。

・雑誌の場合の記載例；著者名 (年) : 雑誌名、巻 (号) , ページ.

- 1) Bennett RA (1989) : The Compendium, 11 (12) , 122-133.
- 2) Dennis JS (1991) : Continuing Education, 13 (12) , 1811-1817.
- 3) 船津敏弘、前田紀子、佐藤誠剛ら (1997) : 第18回動物臨床医学会年次大会プロシーディング、298-299.

* 半角コロンの後は半角スペース

- 4) 鯉江洋、鈴木隆之、山谷吉樹ら (1994) : 第3回中部小動物臨床研究発表会プロシーディング、118-119.
- 5) LaRue MJ, Murtaugh RJ (1990) : JAVMA, 197 (10) , 1368-1374.
- 6) 益本友成、金本勇、小原公成 (1994) : 動物の循環器、27 (2) , 92-96.

* 27巻の2号。半角カッコの前にスペースは不要。

- 7) Patterson DF, Pyle RL, Buchanan JW, et al (1971) : Circ. Res., 29, 1-13.

* 半角コンマの後は半角スペース

- 8) 左向敏紀 (1998) : ProVet, 11 (2) , 13-15.
- 9) 若尾義人 (1996) : 第52回日本獣医麻酔外科学会講演要旨、11-16.
- 10) Watanabe T, Adachi I, Tajima K, et al (1994): Proc. Am. Soc. Clin. Oncol., 13, 72.

【オンライン投稿要領】

図表データの提出につきましても、オンラインでのアップロードをお願いいたします。

下記の中部小動物臨床研究会 Web サイトよりご登録ください。

[1] 本文原稿の登録

1. 登録について

- ①本文原稿を登録するときは『本文原稿登録／確認・修正』ボタンをクリックしてください。
- ②演題登録をした際に発行された『登録番号（10000 番台』と、タイトル登録時にご自分で設定した『パスワード』を入力してください。
- ③演題登録で登録したデータの確認画面が開きますので、下の『修正』ボタンをクリックしてください。
次に、「修正します。よろしいですか？」と尋ねられたら、『はい』ボタンをクリックすると、演題登録をした際と同じ入力フォームが開きますので、必要事項を入力してください。

※要約、本文を入力する場合は、初めからホームページ上で文章を作成せず、あらかじめ PC 上で作成した文章を、コピーして入力欄に貼り付けることをお勧めします。事前のチェックを入念に行うことができます。

※本文原稿は、【投稿規定】に従って、作成してください。

- ④入力後、一番下の「次に進む」をクリックすると、確認画面に変わります。この画面で、入力データを確認してから、更新ボタンをクリックしてください。

- ⑤登録番号（10000 番台）、パスワードの確認画面に変わって、本文原稿の登録は終了です。

データが更新されたことをお知らせする電子メールが UMIN 事務局より送られます。電子メールが送られていることを必ずご確認ください。

※電子メールが返信されない場合

電子メールアドレスの入力が間違っている（登録自体は完了している）。

→登録は正常に完了されておりますので、再度登録を行うと重複登録の原因となります。返信がされない場合には、再登録を行う前に必ず【確認・修正画面】にて登録がなされていないかご確認ください。

- ⑥一度登録した原稿は、締切期限前であれば、『本文原稿登録／確認・修正』ボタンより、登録番号とパスワードを入力することにより、何度でも修正・確認をすることが出来ます。

2. 入力の前に

- ・プロシーディングスには、ご本人が登録されたデータをそのまま使用します。ミスタイプには充分ご注意ください。

3. 入力について

- ・登録画面上の項目にしたがって、入力してください。
- ・各見出しの前後には改行のため、半角で
を入力してください。
- ・太文字、斜体<I></I>、上付き文字、下付き文字、アンダーライン<U></U>を使用するときは、必ずタグを使用してください。
ex) 太文字 → 太文字 / <I>斜体</I> → 斜体 / Na⁺ → Na+ など
- ・ローマ数字は入力できません。英字の組み合わせで、II, VI, XI のように入力してください。

[2] 図表データの登録

1. 登録手順について

①図表データを登録するときは『図表データ登録』ボタンをクリックしてください。

②ログインページ

採択通知の際にメールでご連絡しました ID とパスワード（本文登録の際にご自分で設定したものと違いますのでご注意ください）を入力してください。

③トップページ

『資料アップロード プロシーディング用図表データ』のボタンをクリックしてください

④資料アップロードページ

『参照』ボタンをクリックすると、ご使用のパソコンのフォルダーが開きます。その中から該当ファイルを選択してください。選択が終了したら、『アップロードボタン』をクリックしてください。

2. 血液検査所見等の単位の表記は、P3【SI単位について】の規定に従ってください。

3. カラーの写真データは、できる限り白黒に変換したもののお送りください。

4. 写真のデータは他のアプリケーションのファイルに貼り付けずに、そのままのファイルをアップロードしてください。

5. 2つ以上の図や表がある場合は、それぞれ別のファイルに分け、説明文の文字情報はこのデータには入れないでください。各ファイルの名前は、[表1]、[図1]としてください。（写真の場合は[図1]としてください。）

6. 図や表、写真のキャプションを必ず入力してください。

（図または表の文字の後に番号を付し、1文字分あけて説明文を付けてください）

ex) 表1 血液検査所見／図2 膀胱腹側を切開した模式図／図2 膀胱陰性造影所見

7. アップロードしていただくデータは5ファイル以内でお願いいたします。

8. ファイルの容量によってはアップロードに数分かかる場合もあります。「アップロード」ボタンを1回だけ押ししてください。アップロードが正常に完了すれば画面が変わります。

9. 一度アップロードしたファイルを修正する場合は、『削除』ボタンを押していただき、新しいファイルのアップロードをお願いいたします。後からアップロードされたファイルのみが保存されます。

10. 5つ以上の図表データを掲載希望の場合、電子データではない資料の掲載をご希望の際は、運営事務局（chushorin@cs-oto.com）までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

第27回中部小動物臨床研究発表会 運営事務局

株式会社 オフィス・テイクワン内 担当：加藤／飯田

〒451-0075 名古屋市西区康生通2-26

TEL：052-508-8510 / FAX：052-508-8540

E-mail：chushorin@cs-oto.com